

こんにちは！

(株)エーエスエー栃木中央です

ASA

ASAとは？Asahi servis anchor(錨・最終走者)の略称です
朝日新聞以外に、下野新聞、日本経済新聞、東京新聞、
ほかを扱っています

見守り 配達

1. お車ルームランプ消し忘れ
 2. お財布拾いました
 3. 玄関カギ付けっ放し
 4. 水道の蛇口閉め忘れ
- など、いちねんに100件近くの異常を発見し、お知らせしています

あっ！！
ランプ付いてる！



記入して…



ポスト投函！



読んで 愉快だ 宇都宮

UTSUNOMIYA
2012年10月に
宇都宮ブランド推進協議会
「愉快ロゴ」取得しました



当社3大サービスM・K・P

M(ミニコミ)

K(古紙回収)

P(ポイントクラブ)



M(ミニコミ誌) 毎月第1日
曜日発行(当社読者様にと
ても人気の高い情報誌で
す)



K(古紙回収) 毎月古紙回収を
実施しています。(ついでと
前日にチラシで案内をしますの
で安心して出してください。
ロール1つだけですが交換させ
ていただきます)

1件1件玄関前までお
伺いしますので、好評いただい
てます。



P(ポイント交換) 購読料に毎月ポ
イントが加算されます。たまったポ
イントでカタログの中から好きな商品
と交換できます。ダイヤモンド会員に
なると3倍、ダイヤモンドプレミアム
会員になると4倍と断然お得に！

弊社が目標とする緑化サイクル



地域貢献・ボランティ ア活動に熱心な会社です よろしければ一緒に参加しま せんか？



緑化プロジェクト(子供達とどんぐり拾
い・里親さんによる苗木育て・足尾植樹
バスツアー・足尾草刈)

ベルマーク運動

近隣の小中学校
へ毎年お届けし
ています。



ASA宇都宮南部 大塚町12-30
ASA宇都宮北部 瓦谷町66-1



(株)エーエスエー
とちぎ中央



<http://asahigasansan.com/>

お電話

0120-4545-72

(携帯からでも通話料無料)

《受付時間》

平日………6:00~19:00

日曜・祝日…6:00~17:00

※お気軽にお問い合わせくださいませ！



@asahi_eduさんのツイート

まなぶ@朝日新聞さんがリツイートしました

a 朝日新聞教育班
@asahi_school

(声 どう思いますか) 2月2日付掲載の投稿「中学受験で学校欠席、説明は？」 asahi.com/articles/DA3S1...

(声 どう思いま...
■中学受験で学...
asahi.com

2018年3月7日

まなぶ@朝日新聞さんがリツイートしました

a 朝日新聞教育班

お知らせ

天声人語書き写しノート 400万冊突破！

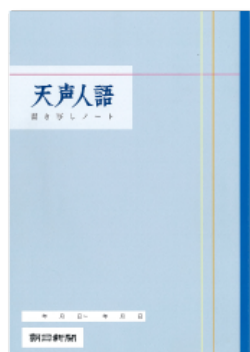
美文字版vol.2も発売中

語彙・読解力検定に挑戦

Twitterで練習問題を配信

天声人語 書き写しノート

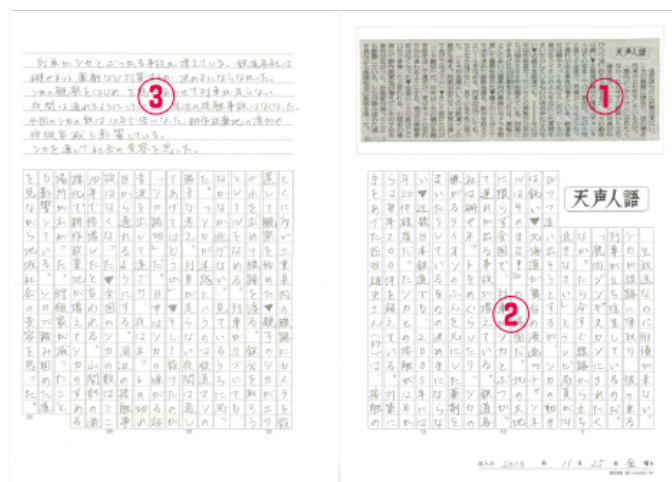
朝日新聞の朝刊1面の看板コラム「天声人語」を、見開き2ページの同じ字数・行数の原稿用紙に書き写します。それだけで知っている言葉が増え、文章力がつきます。



価格：200円+税
サイズ：A4版



※天声人語書き写しノートのご利用には、朝日新聞のご購読が必要です。お申し込みは[こちらから](#)。



どなたにも使いやすいスタンダード版

- ①朝刊1面の「天声人語」を切り抜いて、貼ります。
- ②段落分けの記号である▼も含めて、1マスに1字ずつ書き写しましょう。ただし、年齢はかっこと数字で2マス分です。新聞製作上の都合で1行の文字数がノートのマス目と合わない場合があるので、その場合は行の末尾の文字に合わせて改行してください。最後の行の最後のマスでぴったりと終わります。
- ③メモ欄です。気になった漢字や言葉を書き出したり、感想を書いたり、その日の主要ニュースをメモしたり、自由に使えます。日記帳や家計簿代わりに活用できます。



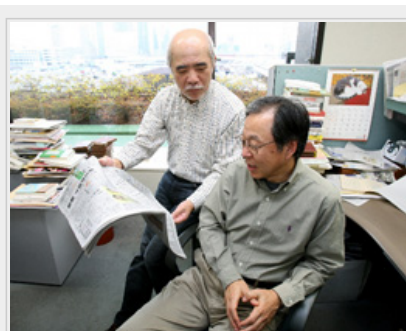
この記事を手がかりに


[記事](#) | [学習のポイント](#) | [ワークシート\(PDF\)](#) | [バックナンバー](#)

「いま」を紡ぐ筆遣い 「天声人語」 今も

2月4日付朝刊35ページ 東特集T

印刷



福島申二論説委員（右）と富永格論説委員



朝刊1面のコラム「天声人語」は、朝日新聞が大阪で産声を上げた25年後に登場した。それから108年。名称変更や中断もあったが、戦後は途切れることなく、世相を切り取ってきた。人々の喜びや悲しみに寄り添い、時には政権を厳しく批判する。どの時代にあっても「いま」と向き合い、様々なメッセージを送り続けてきた名物コラムの舞台裏と歴史を紹介する。

○論説委員2人、603字の格闘

東京・築地市場の目の前にある朝日新聞東京本社。大勢の記者がせわしなく行き交う報道局から一つ階を上がると、しんとしたフロアの一角に論説委員室がある。その一番奥、隅田川を見下ろす窓辺のデスクで、天声人語は生み出される。

いま、その席に座るのは、福島申二（しんじ）、富永格（ただし）の両論説委員。2007年4月から交代で書いている。ともに55歳。福島論説委員は社会部を経て、イラク戦争の開戦時はニューヨーク勤務。9・11テロ後の米国社会や大統領選を報じた。富永論説委員は経済部を経て、ブリュッセル支局で欧州統合、ユーロ導入を取材。パリ支局長も務めた。

天声人語には603文字分のスペースがある。そこに何を、どう刻むか。2人が大事にしているのは「できるだけ新鮮なニュースを題材にする」ということ。

取り上げるテーマは、基本的に執筆の前夜か当日に決める。執筆中に大ニュースが起きれば、テーマを切り替えることもある。昨年3月11日には、執筆中に東日本大震災が発生。当然、一から書き直した。

テーマが決まったら、起承転結を考える。

天声人語は、五つの「▼」で区切られた六つの段落から成る。最初の段落は、読者をグッと引きつける「つかみ」で、筆者が苦労する最初の関門である。

この段落の出来栄がコラム全体の印象に影響する。2人は常々、印象的な言葉をメモし、机の引き出しにストックしている。

第2～5段落では、その日のテーマの説明や、それにまつわる議論の紹介などが中心となる。

最後の第6段落は、コラムの結論。「読後感」を左右するため、極めて重要だ。ニュース面に載っている解説記事の結論と同じでは面白くない。どうやってコラムらしい余韻を残しながら締めくくるか。夕刻、筆者はパソコンを前に悩み、言葉を絞り出す。

毎日、筆者が出勤すると、机には読者からの感想の手紙が届いている。毛筆によるお叱りの手紙があれば、励ましの絵はがきもある。文中で触れた詩や句、本に関する問い合わせも多い。「常連さん」のはがきが数日来な

いと、「何かあったのかな」と気になる。

一通一通に目を通した後、603マスと格闘する一日がまた始まる。

○中断・改題経て108年

毎日、決まって1面の定位置に掲載される天声人語。だが、過去には中断や改題もあり、道のりは平坦（へいたん）ではなかった。その歴史をひもといてみると――。

天声人語が紙面に初めて登場したのは、日露戦争が始まる直前の1904（明治37）年1月5日。「天に声あり、人をして語らしむ」という意味で、記者として活躍した西村天囚（てんしゅう）が命名した。大阪で発行される紙面（大阪朝日）でのみ掲載が始まり、段落を区切る印は、現在の「▼」の逆の「▲」だった＝図参照。

当初、掲載は1面のときもあれば2面に移るときもあった。掲載は同年2月に中断、3月に復活し、1940（昭和15）年8月末まで続いた。昭和の初めには、永井瓢斎（ひょうさい）による俳句を添えた天声人語が好評を博した。

東京朝日の紙面では、大阪朝日の天声人語に相当する常設コラムとして1913（大正2）年に「東人西人」がスタート。40（昭和15）年8月末まで続いた。

大阪の天声人語と、東京の東人西人は同年9月1日、「有題無題」に統一された。戦争が激しくなるなか、さらに43（昭和18）年1月1日、軍国調の「神風賦」に改題された。

天声人語の名が復活したのは敗戦翌月の45（昭和20）年9月6日。以後、いまに至る67年間、継続している。

敗戦直後は、論説主幹などを務めた嘉治隆一ら数人で書いていたが、翌年4月から、社会部長などを務めた荒垣秀雄が執筆。担当期間は63年までの17年に及んだ。

以後、入江徳郎（～70年）▽疋田桂一郎（～73年）▽深代惇郎（じゅんろう）（～75年）▽辰濃和男（～88年）▽白井健策（～95年）▽栗田亘（～2001年）▽小池民男（～04年）▽高橋郁男（～07年）と交代し、いまの2人の筆者につながる。

初登場から足かけ108年にわたる天声人語の歴史のなかでも、昨年は異例の年だった。東日本大震災の翌日の3月12日から4月28日までの48日間、濃淡の差はあれ震災に触れる日が続いた。（青池学）

●書き写しノート 学校で家庭で

天声人語を一字ずつ書き写す専用ノートが好評だ。昨年4月の発売以来、65万冊を超えた。学校や家庭で活用され、読解力、語彙（ごい）力、文章力に加え、集中力もアップするという反響が届いている。

石川県白山市の鶴来（つるぎ）中学では週1回、1年生全員が朝のホームルームの時間に書き写しに取り組む。毎回20分。村上茂喜教諭は「私語が消え、驚くほど集中しています。書く力もついてきた」と手応えを感じている。

冬休みの宿題にしたのは茨城県立岩井高校。大塚千晶教諭が「知らない表現や言葉をまねながら自分のものにしてほしい」との狙いで始めた。「ニュースが楽しくなってきた」と、自主的に続ける生徒も多いという。

朝読んだ記事を夜、書き写す東京都多摩市の鈴木正道さん（73）は「読むだけより理解が深まり記憶に残る。言葉の使い方が勉強になる」。宮城県塩釜市の佐藤貴美子さん（64）は家事の合間の15分が書き写しの時間。「心が落ち着く効果もある」。保存ボックスも重宝しているという。

兵庫県三田市の小学5年生、中村彩乃さん（11）は、書き写しながらニュースの場面を想像するのが楽しみ。難しい漢字は辞書をひく。「知っている言葉が増えるのが楽しい。先生にも国語力がついたとほめられました」



書き写しノートはA4判で1冊1カ月分。保存ボックスはノート1年分（12冊）を収納。お求めは朝日新聞販売所（ASA）で。ノートは3冊630円、ボックスは1個900円（いずれも税込み）。お問い合わせはフリーダイヤル（0120・33・0843）へ。大手書店・文具店でも販売中。

朝日新聞

ご購入・お申し込みはこちら →

しつもん!
ドラえもんTOP朝デジ
ドラえもん広場

TVCM

しつもん! ドラえもん
にチャレンジ

しつもん! ドラえもん

朝日新聞の朝刊に毎日連載中!!

しつもん! ドラえもん専用
スクラップブックがもらえる!

ご購入のお申し込み →

※デザインは変更となる場合がございます。



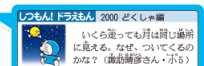
☆☆ しつもん! ドラえもん ってな〜に? ☆☆

「しつもん! ドラえもん」は、朝日新聞朝刊で2010年1月1日から続く親子で楽しめるクイズ企画です。2015年8月には、2,000回を迎えました。毎朝1面に「しつもん」が載り、「こたえ」は朝刊の別のページに載っています。どこのページにあるかは、新聞を開いてのお楽しみ。「世界の祭り」や「京都の文化」といった豆知識や、「憲法」「元素」といった学校の勉強につながるテーマを出題しています。

人気の「しつもん」と「こたえ」をご紹介します →

答えは新聞の
どこにかくれて
いるよ!

朝刊のココにのってるよ!



しつもん! ドラえもん連載中の朝日新聞

1週間(7日)分の朝日新聞を無料でお届け!

ご購入のお申し込み →

お申し込みはこちら →



もっと! 教えてドラえもん もあるよ!

「もっと教えて! ドラえもん」は「しつもん! ドラえもん」で取り上げたテーマを改めて勉強できるページとして、2014年4月から始まりました。テーマに合わせたドラえもんの新作まんがや記事・写真などからなり、文字も従来より大きくしました。「しつもん! ドラえもん」と同じく、漢字には読み仮名付き。掲載は毎月の第1日曜日です。

☆☆ しつもん! ドラえもん 専用
スクラップブックをもらおう! ☆☆

スクラップブックってな〜に?



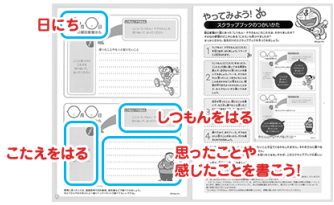
【スクラップブック】をもらおう!

朝日新聞をお申込みいただいた方また1週間無料お試し読みに
お申込み いただいた方に無料でプレゼントします!

※デザインは変更となる場合がございます。

スクラップブックのつかいかた

スクラップブックをもらおう!



※デザインは変更となる場合がございます。

朝日新聞をご購読いただいている方・お申し込みいただいた方 また1週間無料お試し読みにお申し込みいただいた方に どなたでも無料で差し上げます！
【しつもん！ドラえもん】専用スクラップブックをご希望の方はご希望の特典の欄で【しつもん！ドラえもんスクラップブック】をお選びください。

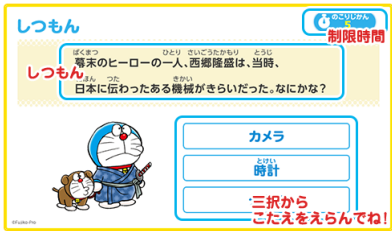
しつもん!ドラえもん連載中の朝日新聞

1週間(7日)分の朝日新聞を無料でお届け!

ご購読のお申し込み →

お申し込みはこちら →

クイズにチャレンジ



過去の【しつもん！ドラえもん】からクイズを出題！きみは何問答えられるかな？

クイズにチャレンジ →

みなさんのことば!

有識者の方や試し読みしていただいた方に
【しつもん！ドラえもん】についての感想をお聞きました。



親子の会話のきっかけ
新聞で拝見するのは、だいたい知っている質問ですが、おぼろげな知識を再確認するために、答えを探しますね。子どもたちも親が誘導しなくてもページをめくって。「カズノコは何の卵?」のような質問は、昔はおじいちゃんやおばあちゃんが教えていましたが、家庭で傳承されなくなりました。
役立たない知識に思えるかも知れませんが、例えば中学受験でも時事問題や思いもよらない問題が出るので、こういう豆知識も利いてくるでしょう。
蚊が二酸化炭素で人間を見つけている問題に関連して、「空港の検疫所では伝染病を伝える蚊を捕まえるのにドライアイスを使うんだよ」と話せば子どもは感心するでしょう。逆に子どもが知っていて、大人がわからない問題も、「そうなんだ、すごいね」と、親子の会話のきっかけになって楽しいですね。
(ジャーナリスト・池上彰さん)



ドラえもんのクイズに子どもが興味を持ったからです。
今までは北海道新聞しか読んだ事がなく全国の話題が多く載って面白かったです。
(北海道・30代・女性)



読みやすさを工夫していると思います。ドラえもんのクイズは面白いです。
(東京都・30代・男性)



カラーのページが多くて見やすいと思う。「しつもん！ドラえもん」は親しみやすくタイムリーな豆知識がつくので気に入っています。
(神奈川県・30代・女性)



ドラえもんを登場させるなど、教育記事など子どもがいる家庭には家族全員で楽しめる良い新聞だと思います。
(愛知県・40代・女性)

ご購読・お試し読みについて!

ご購読・お試し読みをご希望される方は下記ボタンからお申込みください。
今ならご希望の方にしつもん！ドラえもん専用スクラップブックもお付けします。